「入力シート」の水色セルへ必要事項を入力することで、「事前調査結果説明書」「作業計画書」「完了報告書」「事前調査 記録票」及び「看板①~③」に必要な情報が複写されます。黄色セルはプルダウンになっているため、その項目から選んで ください。

どの書類においても(「事前調査記録票」に添付する「各建築材料の調査記録詳細票」は全項目)、「入力シート」に入力するだけでは複写しきれない部分があるため、その部分は灰色になっています。

(お問い合わせ先:葛飾区 環境課 公害対策相談係 電話:03-5654-8238)

1	項目番号	事前調査説明書	作業計 画書	作業の 概要	完了報告書	事前調 査記録 票	掲示 看板	内容	入力シート
2 ① 切り ① ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1			_	0		0	発注者(会社名)	㈱印西不動産開発
4	2	\bigcirc 1) \bigcirc 16	1	_	0	0	0		金町 太郎
5 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7				_	_			発注者(住所)	
6 1 1 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3								元請業者(会社名)	
		(2)(17)	(2)		0				水元 次郎
8		••	0		_			元請業者(住所)	
9					_	0		元請業者(電話番号)	
10		_	_	9		_		現場頁仕者 現場裏は老の海線は	
11			_		_	_		現场貝仕白の建裕亢 〒領佐業主任書任孝	
12									
13		_	_	(10)	_	_			
14 9 9 - ○ ○ ○ ○ □ 工事名 FC3階建物解休工事 15 4 4 ○ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		<u> </u>		_	0	0			葛飾区西新小岩1-1-3
15		(3)	(3)	_					
16				_	_				
18	16	4)	4)	_	_	0	_		200
18	17	_	_	_	_	_	0		開始 2023年2月1日 終了 2023年5月31日
19	18	_	_	_	l _	_	\circ		
20 (5) 5 O Fix									
21 3 3 O -		_	_		_				bn I I
22 O - 階級 3 24 O - 陸繁物における改造・補 25 ⑥ ⑥ O - 建築物の商工年 西暦 1972 年 26 O - 建築物の概要(建築物・工作物) ■建築物 7 27 ② ⑦ O - (耐火・準耐火・その他) ■耐火 1 - O - 建築物の種類 ■RC造 1 - O - 建築物の種類 ■RC造 1 - O - 建築物の種類 ■RC造 1 - O - は変勢の種類 ■RC達物の種類 ■RC達物の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の質素の		(5)	(5)						
23					_		_	階数	3
24		_	_		_		_		
25 6 6 - 2 2 2 2 2 2 2			$\vdash \equiv$		$\vdash \equiv$			修に係る部分	
26		<u>6</u>	<u>6</u>					 建筑物の差工年	<u> </u>
27		<u> </u>	0			Ť			
27	26			_	_		_		■建築物
28 29 30 - 1	27	\bigcirc		_	_	0	_		■耐火
30	28	\mathcal{O}	\mathcal{O}	_	_		_		
31				_	_	0	_		■RC造
31	30			_	_	0	_		
32 8 8 O O 事前調査を行った者(調査者) 小菅 五郎 一	31			-	_	0	0	社名)	(有)白井建工
33	32	©	0	_	_	_	0	l —	葛飾区青戸7-2-1
34	33	0	0	_	_	0	0		小菅 五郎
35	34			_	_	0	_		(社)世界環境衛生センター
36 9 9 ○ ○ 調査終了年月日 2023年1月10日 37 ① ① ① ① 一 ○ ○ 調査方法 ■書面・■目視・■分析 38 ○ ○ 一 ↑ その他の詳細 39 ○ ○ ○ 前査箇所 小壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、天井材 40 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	35								
38					_		0	調査終了年月日	2023年1月10日
39	-	10	10				0		■書面・■目視・■分析
40	38	_	_	_		0	_	↑その他の詳細	
40	39	_	_	_	_	_	0	調査箇所	外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁 材、天井材
41	40	_	_	_	_	0	0		㈱箱根鉱石
調査の結果(特定建築 材料の有無) ※有の場合、「Lv.」を選	41	1	1	I	1	_	0		
	42			_	_	0	0		堀切 花子
*3 ① ②	43	1112	11/12	_	_	0	_	材料の有無) ※有の場合、「Lv.」を選択し、そのレベルを右欄 に記入。無の場合、「石	■Lv. 3
44 (1) (1) 10 -	44	13	13			0		未調査部分	なし

			ı		I													
45	14)	14)	8	_	_	_	事前調査(作業)の掲示 設置予定年月日	2023年1月										
46	15	15	_		_	_	大気汚染防止法に係る 作業の実施の届出	■不要										
							IF未の大心の周山	○印欄	サ定粉じ	ん排出等作	業の種類							
									1の項 建築物の	解体作業のうち	ち、吹付け石綿及び 業(次項及び5の項							
							 		等を除去する作業	(かき落とし、	ち、石綿含有断熱材 切断、又は破砕以 するもの)(5の項							
47	_	-	1	0	_	_	の種類 (下記の1から6の項ま	0	3の項 建築物の 塗材を除去する作		うち、石綿含有仕上 余く)							
							でのうち、該当するもの に〇を付ける)	0			うち、石綿含有成形 の項、事項を除く)							
									5の項 特定建築 体作業	材料の事前除る	去が著しく困難な解							
									6 の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石 綿及び石綿含有断熱材等に係る作業									
48	_	_	2	_	_	0	特定粉じん排出等作業 の実施の期間	開始	2023年2月1日	終了	2023年2月28日							
49	_	_	_	0	_	_	特定粉じん排出等作業 の完了年月日	2023年2月28日										
50	_	_	3	_	_	_	使用面積等	直接記入										
51	_	_	4	_	_	0	特定粉じん排出等作業の方法	■除去										
52	_		_		0	0	特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法	看板に直	建築材料の調 き記入	を記録詳細	票」及び掲示							
53			⑤	ı	-	-	作業の方法の例外	直接記入										
54	_	_	6	_	_	_	建築物の配置図等	別紙のとま										
55	_	_	7	_	_		特定工事の工程	別紙のとま	<u>ริ</u> ย									
56	_	_	_	0	_	_	除去等作業の実施者 (会社名) ※元請業者と同じ場合 は「報告者と同じ」と記 入。	(株)アスバス	スター									
57	_	ı	_	0	-	ı	除去等作業の実施者の 代表者氏名 ※元請業者と同じ場合 は記入不要。	白鳥鶴子										

葛環石A-1 2023年1月12日

解体等工事に係る事前調査説明書

①発注者 住所 葛飾区立石 6 - 3 3 - 1

氏名(会社名) ㈱印西不動産開発

(法人にあっては名称及びその代表者 の氏名)

金町 太郎 様

②元請業者 住所 葛飾区青戸7-2-1

氏名 (白牡豆) (有)白井建工

(会社名) (会社名)

(法人にあっては、名称及びその代 水元 次郎 表者の氏名)

電話番号 03-3900-0000

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

	学体等工事の場所 で事名	葛飾区西新小岩1-1 RC3階建物解体工事	- 3									
4)解	4体又は改造・補修着手年月日	2023年2月1日	延床面積	200 m ²								
⑤解	4体等工事の種類	解体	解体 階数									
⑥建	禁物等の着工年	西暦	1972	年								
⑦建	集物等の概要	■建築物■耐火■RC造	■耐火									
		氏名(会社名)	術白井建工									
⑧事	事前調査を行った者及び当該者が登	氏名(調査実施者)	小菅 五郎									
	程定に基づく講習を受講した講習実 関の名称等	講習実施機関の名称	(社)世界環境衛生	生センター								
70 (2)	MV 454141.42	調査者の資格の種類	■一般建築物石綿含有建材調査者									
⑨調	査を終了した年月日	2023年1月10日										
10 調	査の方法	■書面・■目視・■分析										
① 調	⑫特定建築材料の有無	■Lv. 3	別添 特定粉じん	排出(石綿除去)等作業の概要も参照のこと								
査の結	⑬破壊しないと調査できない場所 であって、解体等が始まる前に確 認できなかった場所											
	設置予定年月日	2023年1月25日										
掲前示調	設置場所	別紙-2のとおり										
	大気汚染防止法に係る作業の実施の 日の要否	■不要										

- 備考 1 特定建築材料が有り、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙又は掲示看板を添付すること。
 - 2 工事中に特定建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

元請業者からこの書面の説明を受けました。

⑩発注者氏名(法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職氏名)

|㈱印西不動産開発

2023年 1月 12日

発注者へこの書面の説明を行いました。 ⑩元請業者氏名 (法人にあっては名称並びに説明を行った者の職氏名)

(有)白井建工

2023年 1月 12日

- ※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。
- ※ 本書面の内容に関する発注者に対する説明義務者は、元請業者である。

別添 特定粉じん排出(石綿除去)等作業の概要

	下記の1から6の項ま	でのうち、右に	○のあるもの								
	1の項 建築物の解体作る作業(次項及び5の項		石綿及び石綿含有断熱材等を除去す								
			有断熱材等を除去する作業(かき落 築材料を除去するもの)(5の項を								
①特定粉じん排出等作業の種類 (大気汚染防止法施行規則別表第7)	3の項 建築物の解体等 項を除く)	作業のうち、石綿	含有仕上塗材を除去する作業(5の	0							
(/\Allyxputhamelinguniara),	4の項 建築物の解体等 ら3の項、事項を除く)	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業(1から3の項、事項を除く)									
	5の項 特定建築材料の	5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業									
	6 の項 建築物の改造・ 係る作業	補修作業のうち、	吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に								
	開始	2023年2月1日									
②特定粉じん排出等作業の実施の期間	終了	2023年2月28日									
	1 吹付け石綿			m^2							
!	2 石綿を含有する保	·温材		m^2							
③特定粉じん排出等作業の対象となる	3 石綿を含有する耐	3 石綿を含有する耐火被覆材									
建築物等の部分における特定建築材料 等の種類並びにその使用箇所及び使用	4 石綿を含有する断	熱材									
面積	5 石綿を含有する仕	200									
!	6 石綿を含有する成	:形板等	100								
	詳細は別紙-1のとお	3 Ŋ									
④特定粉じん排出等作業の方法	■除去		非出又は飛散の抑制方法は「別添 詳細票」のとおり	各建築材							
⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第 18条の19各号に掲げる措置を当該各号 に定める方法により行うものでないと きは、その理由											
⑥特定粉じん排出等作業の対象となる 建築物等の配置図及び付近の状況	別紙-1及び2のと	おり									
⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示 した特定工事の工程の概要	別紙一3のとおり										
掲作	2023年1月25日										
示業 の 設置場所	別紙-2のとおり										
⑨特定工事の元請業者の現場責任者の 氏名及び連絡場所	柴又 三郎 電話番号	080-0000-0000									
⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を 実施する場合の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	電話番号										

- ※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。
- 備考 1 本書面は、解体等工事が特定粉じん排出等作業(石綿排出等作業)に該当する場合に作成し、解体等工事に係る事前調査説明書・作業計画書に添付すること。
 2 特定粉じん排出等作業(石綿排出等作業)の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん
 - 2 特定粉じん排出等作業 (石綿排出等作業) の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん 排出等作業 (石綿排出等作業) 工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業 方法等がわかるものを添付すること (作業工程を示す日程表、図面等)。

葛環石A-1報

2023年 3月 1日

(発注者) 烘印西不動産開発 金町 太郎 様

(元請業者) 法人名 (有白井建工 代表者氏名 水元 次郎

ご依頼のありました特定粉じん排出等作業について完了したので、大気汚染防止法第18条の23に基づき報告いたします。

1. 特定粉じん排出等作業の概要

1. 特定物しんが山寺作業の概念	×	
工事名	RC3階建物解体工事	
所在地	葛飾区西新小岩1-1-3	
除去等作業を行った者	㈱アスバスター 白鳥 鶴子	
作業の実施期間	2023年2月1日 ~ 2023年2月28日	
	1の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業(次項及び5の項を除く)	
	2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業(かき落とし、切断、又は破砕以外の 方法で特定建築材料を除去するもの)(5の項を除く)	
特定粉じん排出等作業の種類 (下記の1から6の項までのうち、右に	3の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業 (5の項を除く)	0
○のあるもの)	4の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業(1から3の項、事項を除く)	0
	5の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業	
	6の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業	
	1 吹付け石綿	\mathbf{m}^2
	2 石綿を含有する保温材	m^2
特定粉じん排出等作業の対象となる建	3 石綿を含有する耐火被覆材	m^2
築物等の部分における特定建築材料等 の種類並びにその使用箇所及び使用面	4	m^2
積	5 石綿を含有する仕上塗材 200	
	6 石綿を含有する成形板等 100	
	詳細は別紙-1のとおり	Ш
特定粉じん排出等作業の実施状況の概要	大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき説明したとおりに作業基準を遵 定粉じん排出等作業を完了した。	算守して特

2. 石綿含有建材の取り残しがないこと等の確認

取り残しの確認年月日	2023年2月28日	
取り残しの確認者の会社名	(有)白井建工	
取り残しの確認者の氏名	細田 四郎	
確認者が登録規定に基づく講習又は石線を受講した講習実施機関の名称等	常作業主任者技能講習	(財) 世界環境衛生センター

3. 特定粉じん排出等作業の完了

作業完了年月日 2023年2月28日

4 由1.送り事項

<u> 1. 1 Uとフザス</u>	
異常時の対応	なし
計画と異なる対応を行った時の措置内容	なし

上記完了報告について、説明を受けました。

	<u> と 又 け み し に。</u>				
発注者氏名	㈱印西不動産開発	金町	太郎		
報告を受けた者の職氏名	㈱印西不動産開発	代表取締役	金町	太郎	
説明年月日					2023年3月1日

申し送り事項・メモ

なし

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

解体等工事に係る作業計画書

①発注者 住所 葛飾区立石 6-33-1

> 氏名 (会社名) ㈱印西不動産開発

(法人にあっては名称及びその代表者の氏名)

金町 太郎

②元請業者 葛飾区青戸7-2-1 住所

> 氏名 (有) 白井建工 (会社名)

(法人にあっては、名称及びその代 水元 次郎

表者の氏名)

電話番号 03-3900-0000

大気汚染防止法施行規則第16条の4第1号に規定する特定粉じん排出等作業の作業計画を本書のとおり作成し、それ に基づき特定粉じん排出等作業を実施いたします。

 ③解	体等工事の場所	葛飾区西新小岩1-1	- 3							
I	事名	RC3階建物解体工事								
4解	体又は改造・補修着手年月日	2023年2月1日	延床面積	200	m^2					
⑤解	体等工事の種類	解体	階数	3	階建					
⑥建	築物等の着工年	西暦	1972	年						
		■建築物								
⑦建	築物等の概要	■耐火								
		■RC造								
		氏名(会社名)	術白井建工							
	前調査を行った者及び当該者が登 定に基づく講習を受講した講習実	氏名(調査実施者)	小菅 五郎							
	関の名称等	講習実施機関の名称	社世界環境衛生	生センター						
		調査者の資格の種類		■一般建築物石綿含有建材調査者						
9調	査を終了した年月日	2023年1月10日								
10調	査の方法	■書面・■目視・■分析								
① 調	⑫特定建築材料の有無	■Lv.3 別添 特定粉じん排出(石綿除去)等作業の概要も参照のこと								
査の結	⑬破壊しないと調査できない場所 であって、解体等が始まる前に確 認できなかった場所									
マノヨ	設置予定年月日	2023年1月25日								
掲前示調	設置場所	別紙-2のとおり								
	気汚染防止法に係る作業の実施の の要否	■不要								

[※] 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

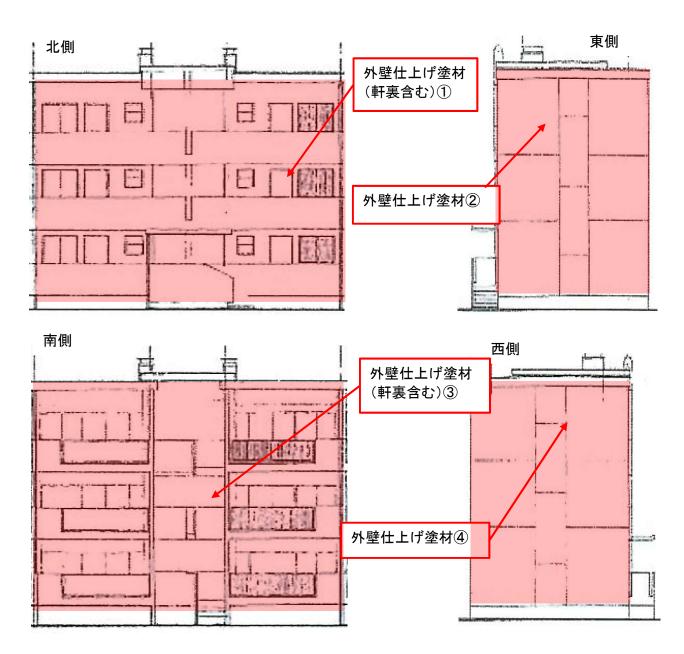
葛環石A-2

別添 特定粉じん排出(石綿除去)等作業の概要

			1								
	下記の1から6の項ま	でのうち、右に○のあるもの									
	1の項 建築物の解体作業 る作業(次項及び5の項を	業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除 を除く)	去す								
		2の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業(かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの)(5の項を除く)									
①特定粉じん排出等作業の種類 (大気汚染防止法施行規則別表第7)	3の項 建築物の解体等 項を除く)	500									
	4の項 建築物の解体等(ら3の項、事項を除く)	1 % (
	5の項 特定建築材料の	事前除去が著しく困難な解体作業									
	6 の項 建築物の改造・ 係る作業	補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材	等に								
	開始	2023年2月1日									
②特定粉じん排出等作業の実施の期間	終了	2023年2月28日									
	1 吹付け石綿	m^2									
	2 石綿を含有する保	m^2									
③特定粉じん排出等作業の対象となる	3 石綿を含有する耐	m^2									
建築物等の部分における特定建築材料 等の種類並びにその使用箇所及び使用	4 石綿を含有する断	 熱材	m^2								
面積	5 石綿を含有する仕	上塗材	200 m ²								
	6 石綿を含有する成	形板等	100 m ²								
	詳細は別紙-1のとお	ŋ									
④特定粉じん排出等作業の方法	■除去	特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法は「料の調査記録詳細票」のとおり	別添 各建築材								
⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第 18条の19各号に掲げる措置を当該各号 に定める方法により行うものでないと きは、その理由	該当なし										
⑥特定粉じん排出等作業の対象となる 建築物等の配置図及び付近の状況	別紙-1及び2のと	おり									
⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示 した特定工事の工程の概要	別紙-3のとおり										
8 揭作 設置予定年月日	2023年1月25日										
示業 設置場所	別紙-2のとおり										
● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	柴又 三郎										
氏名及び連絡場所	電話番号	080-0000-0000									
⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を 実施する場合の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	電話番号										
	电前省 ク										

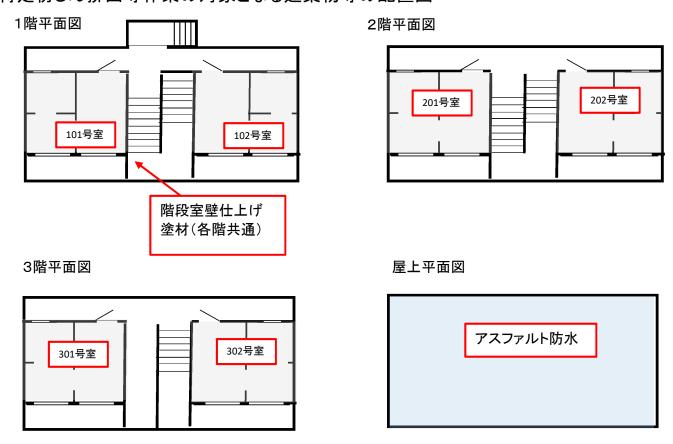
- ※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。
- 備考 1 本書面は、解体等工事が特定粉じん排出等作業(石綿排出等作業)に該当する場合に作成し、解体等工事に係る事前調本説明書・作業計画書に添付すること
 - に係る事前調査説明書・作業計画書に添付すること。 2 特定粉じん排出等作業(石綿排出等作業)の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん 排出等作業(石綿排出等作業)工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業 方法等がわかるものを添付すること(作業工程を示す日程表、図面等)。

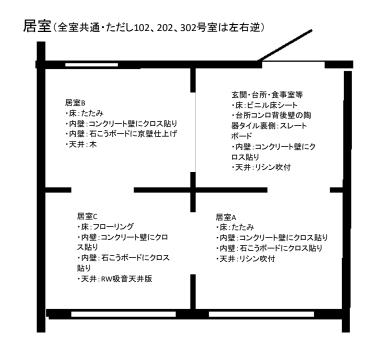
別紙 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図



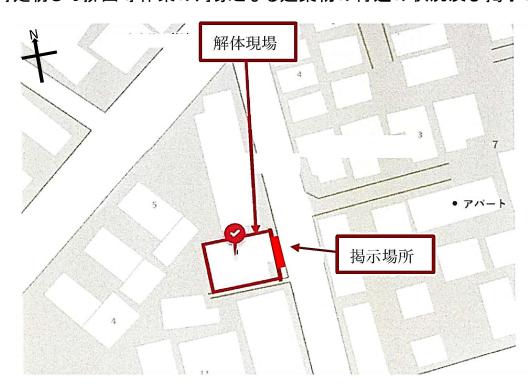
別紙

1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図





2 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の付近の状況及び掲示の場所



3 特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の概要

		2023年2月																								
工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
資材搬入																										
足場設置																										
隔離養生																										
石綿含有																										
内装材解体																										
石綿非含有																										
内装材解体																										
石綿含有仕上げ																										
塗材除去																										
躯体解体																										
埋設物解体・整地																										

	202	3年	2月					202	3年	3月										202	3年	5月				
工種	26	27	28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	水	木	金	H	П	月	火	水	¥	金	H	П	月	火		¥	金	H	口	月	火	水	⊁	金	H	田
資材搬入																										
足場設置																										
隔離養生																										
石綿含有															省略											
内装材解体															略											
石綿非含有																										
内装材解体																										
石綿含有仕上げ 塗材除去																										
躯体解体																										
埋設物解体 · 整地																										

葛環石A-3 2023年2月1日

解体等工事に係る事前調査記録票

②作成者(元請業者) 住所 葛飾区青戸7-2-1

氏名(会社名) (有)白井建工

(法人にあっては、名称及びその代表者の氏名) 水元 次郎

電話番号 03-3900-0000

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づいて実施した解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について、同条第5項に基づき、本票を解体等工事の現場に備え置く。

	㈱印西不動産開発						
①解体等工事の発注者の氏名又は名称及び 住所並びに法人にあっては名称及びその代	葛飾区立石6-33-1						
表者の氏名	金町 太郎						
③解体等工事の場所	葛飾区西新小岩1-1-:	3					
工事名	RC3階建物解体工事						
④解体又は改造・補修着手年月日	2023年2月1日	延床面積	200	m^2			
⑤解体等工事の種類	解体	階数	3	階建			
⑥建築物等の着工年	西暦	1972	年				
	■建築物						
⑦建築物等の概要	■耐火						
	■RC造						
解体等工事が建築物を改造し、又は補修す							
る作業を伴う建設工事に該当する時は、当							
該作業の対象となる部分							
	氏名(会社名)						
⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規 定に基づく講習を受講した講習実施機関の	氏名(調査実施者) 小菅 五郎						
とに基づく講首を支講した講首美施機関の 名称等	講習実施機関の名称	社)世界環境	6衛生センター				
	調査者の資格の種類		■一般建築物石綿含有建材調査者				
⑨調査を終了した年月日	2023年1月10日						
⑩調査の方法	■書面・■目視・■分析						
分析調査を行った者の氏名及び所属する機	堀切 花子						
関又は法人の名称	㈱箱根鉱石						
⑪ ⑫特定建築材料の有無	■Lv. 3						
査のおける 13 破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所							
解体等工事に係る建築物等部分における各建築 材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工 事に該当するものとみなした場合にあっては、 その旨)及びその根拠	別添「各建築材料の記	周査記録詳	細票」のとおり				

※ 書面の構成等を改変する場合は、本書面の項目を記載した書面とすること。

別添 各建築材料の調査記録詳細票(PC作成用)

(各建築材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨)及びその根拠) ※欄が不足する場合は、適宜シートのコピー等によって用紙を追加する。

棟	名称(複	 数棟ある場合)					
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の 有無 (注1)	レ ベ ル (注2)	調査方法(注2・注3)	備 考 及び 特定粉じんの排出又 は飛散の抑制方法
1~3		北側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	目視 設計図書 製造者による証明製造年月日 グ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	HEPAフィルタ付 き集塵機能付き 電動グライン ダー除去
1~3		東側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 グ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	HEPAフィルタ付 き集塵機能付き 電動グライン ダー除去
1~3		南側外壁 (軒裏含む)	仕上げ塗材	あり	Lv.3	目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日	HEPAフィルタ付 き集塵機能付き 電動グライン ダー除去
1~3		西側外壁	仕上げ塗材	あり	Lv.3	目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 グ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	HEPAフィルタ付 き集塵機能付き 電動グライン ダー除去
1~3		階段室壁	仕上げ塗材	なし		■ 目視 ■ 設計図書 ■ 製造者による証明 製造年月日 ✓ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
屋上		屋上床面	その他の材 料(備考に 記載)	なし		目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 レ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	アスファルト防水

- (注1)「みなし」とは、「石綿を含有しているもの」とみなすことをいう。大気汚染防止法施行規則第16条の5第1項及び同条第3項本則に定める方法での調査をせずに、石綿を含有していないものとすることはできない。
- (注2)「石綿の有無」で「無」を選択した場合は、この欄は何も記載しないこと。
- (注3)・「材料種類」が現場施工(例えば「吹付け材」「保温材」「仕上げ塗材」)のものや表示(裏面情報等)のない工場生産製品である場合は、石綿を含有しないと明らかにするには分析する必要がある(当該材料の製造、施工が平成18年9月1日以降であることを書面で確認できる場合を除く)。
 - ・「製造年月日」とは、当該材料が平成18年9月1日以降に製造されたことをいう。
 - ・分析をした場合は、本票に分析結果報告書を添付すること。

棟	名称(複	 数棟ある場合)					
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の 有無 (注1)	レ ベ ル (注2)	調査方法(注2・注3)	備 考 及び 特定粉じんの排出又 は飛散の抑制方法
1	101	玄関·台所·食事 室床	ビニル床 シート	なし		✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日	
1	101	玄関・台所・食事室 コンロ背後の陶器タイル裏側	スレートボード	みなし		✓目視✓設計図書製造者による証明製造年月日分析分析を選択していない場合の材料特定情報製品名称:○○フレキボードメーカー:○○建材株式会社製造番号等:SB010101-1製造年月日:1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外 す(破砕が必要な 場合は粉塵飛散 抑制剤を噴霧して 湿潤化)
1	101	玄関・台所・食事 室 の天井	仕上げ塗材	なし		目視 設計図書 製造者による証明製造年月日 レか分析 分析を選択していない場合の材料特定情報製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室A 内壁基材	石こうボード	なし		✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP0202020202 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室A 天井	仕上げ塗材	なし		■ 目視 ■ 設計図書 ■ 製造者による証明 製造年月日	
1	101	居室B 内壁基材	石こうボード	なし		✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	
1	101	居室B 内壁仕上げ材 (京壁)	仕上げ塗材	なし		目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 レ 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
1	101	居室C 内壁基材	石こうボード	なし		✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ライオンボードα メーカー: ○△石膏 製造番号等: FP03030303 製造年月日: 1972年11月1日	

棟	 名称(複	数棟ある場合)					
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の 有無 (注1)	レ ベ ル (注2)	調査方法(注2・注3)	備 考 及び 特定粉じんの排出又 は飛散の抑制方法
1	101	居室C 天井	RW吸音天 井板	あり	Lv.3	✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フレキボード メーカー: ○○建材株式会社 ②○建材株式会社 製造番号等: RWF050505-1 製造年月日: 1972年10月1日	固定ボルトを外し、 原形のまま取り外 す(破砕が必要な 場合は粉塵飛散 抑制剤を噴霧して 湿潤化)
1	102	玄関·台所·食事 室床	ビニル床 シート	なし		✓ 目視 ✓ 設計図書 ✓ 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フロアーシート メーカー: ○○建材株式会社 図○建材株式会社 製造番号等: F010101ーあ 関連番号 製造年月日: 1972年10月1日	101号室と同じ
1	102	玄関・台所・食事室 コンロ背後の陶器タイル裏側	スレートボード	みなし		✓ 目視 ✓ 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: ○○フレキボード メーカー: ○○建材株式会社 製造番号等: \$B010101-1 製造年月日: 1972年10月1日 目視 設計図書 製造者による証明	101号室と同じ
			Ϊ	以下 省	当略	製造年月日 分析 合の材料特定情報	
						製造番号等: 製造年月日: 目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日: 製造者による証明 製造者による証明	
						製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						目視 設計図書 製造者による証明製造年月日 分析 対析を選択していない場合の材料特定情報製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析 分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称: メーカー: 製造番号等: 製造年月日:	

別添 各建築材料の調査記録詳細票(手書き用)

(各建築材料が特定建築材料に該当するか否か(特定工事に該当するものとみなした場合にあっては、その旨)及びその根拠)

名称	(複数棟ある	る場合)					
階	部屋名	部位	材料種類	石綿の 有無 (注1)	レベル (注2)	備 考 及び 調査方法(注2・注3) 特定粉じんの排出又 散の抑制方法	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報	
				みなし	2	製品名称:	
				無	3	製造番号等:	
				***	3	製造年月日: 年 月 日	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
					4	 分析を選択していない場合の材料特定情報	
				有	1	製品名称:	
				みなし	2	メーカー: 製造番号等:	
				無	3	製造年月日: 年 月 日	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称:	
				みなし	2	メーカー:	
				無	3	製造番号等:	
						J	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報	
				みなし	2	製品名称 :	
				無	3	製造番号等:	
				/		製造年月日: 年 月 日	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				 有	1	 分析を選択していない場合の材料特定情報	
				みなし		製品名称:	
					2	メーカー: 製造番号等:	
				無	3	製造年月日: 年 月 日	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報 製品名称:	
				みなし	2	メーカー:	
				無	3	製造番号等:	
						l J	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報	
				みなし	2	製品名称 :	
				無	3	製造番号等: 製造年月日: 年 月 日	
						«ΕΤ/ΙΗ· Τ /Ι Η	
						目視 設計図書 製造者による証明 製造年月日 分析	
				 有	1	分析を選択していない場合の材料特定情報	
						製品名称:	
				みなし	2	メーカー: 製造番号等:	
				無	3	製造年月日: 年 月 日	

⁽注1)「みなし」とは、「石綿を含有しているもの」とみなすことをいう。大気汚染防止法施行規則第16条の5第1項及び同条第3項本則に定める方法での調査をせずに、石綿を含有して

⁽注2) 大気汚染防止法施行規則第16条の4第1号に規定する特定粉じん排出等作業の作業計画を本書のとおり作成し、それに基づき特定粉じん排出等作業を実施いたします。
(注2) 大気汚染防止法施行規則第16条の4第1号に規定する特定粉じん排出等作業の作業計画を本書のとおり作成し、それに基づき特定粉じん排出等作業を実施いたします。
(注3) ・「材料種類」が現場施工(例えば「吹付け材」「保温材」「仕上げ塗材」)のものや表示(裏面情報等)のない工場生産製品である場合は、石綿を含有しないと明らかにするには分析する必要がある(当該材料の製造、施工が平成18年9月1日以降であることを書面で確認できる場合を除く)。
・「製造年月日」とは、当該材料が平成18年9月1日以降に製造されたことをいう。

[・]分析をした場合は、本票に分析結果報告書を添付すること。

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、「石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告」労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則 第90条第五号の二)の規定による計画の届出、 大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。

石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等 作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称:場所 RC3階建物解体	本工事		葛飾区西新小岩1-1-3	
届出先及び 向島労働基準	基監督署			発注者
届出年月日 葛飾区環境部			発注者または自主施工者、氏名	㈱印西不動産開発
調査終了年月日	令和5年		又は名称	
看板表示日	令和5年	1月25日	(法人にあっては代表者の氏名)	金町 太郎
解体等工事期間	令和5年2月1日 ~	令和5年5月31日	┃ ───【発注者住所	葛飾区立石6-33-1
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和5年2月1日 ~	令和5年2月28日	光江省正洲	构即应立行 0 0 0 1
調査方法	の概要(調査箇所)		5	元請業者
【調査方法】 ■書面・■E 【調査箇所】	目視・■分析		元請業者(工事の施工者かつ調 査者)の氏名又は名称	(有)白井建工
外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の	床材、内壁材、天井材		(法人にあっては代表者の氏名)	水元 次郎
調査結果の概要(部分と石綿含有建材	· (特定建築材料)の種類、判I	断根拠)	元請業者住所 :	葛飾区青戸7-2-1
【石綿含有あり】			現場責任者氏名:	柴又 三郎
			連絡場所 TEL:	080-0000-0000
			石綿作業主任者:	細田 四郎
			調査を行った	:者(分析等の実施者)
【石綿含有なし】〇数字は右下欄の「その他事項	」を参照		事前調査・試料採取を実施した 事業者	旬白井建工
石綿除去等作業(特	宇定粉じん排出等作業)の方法		調査事業者の住所	葛飾区青戸7-2-1
石綿含有建材(特定建築材料)の処理 方法			調査を行った者(担当者)	小菅 五郎
集機種・型式・設置数			分析る	を実施した者
じ 装ん 排気能力(㎡/min) 置・			分析・試料採取を実施した事業 者	㈱箱根鉱石
排 使用するフィルタの種類及びその集 気 じん効果(%)			分析事業者の住所	葛飾区立石5-13-1
使用する資材及びその種類			分析を行った者(担当者)	堀切 花子
			その他事項	
その他の石綿(特定粉じん)の 排出又は飛散の抑制方法			判断根拠を表す	含有なし」に記載された○数字は、以下の
備考:その他の条例等の届出年月日(葛飾区は無し)		一 ①目視 ②設計図書 ③分一 ⑤材料の製造年月日	析 ④材料製造者による証明	

葛環石A-4

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。 石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等 作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称:場所 RC3階建物解(<u>*</u>	葛飾区西新小岩1-1-3	葛飾区西新小岩1-1-3		
調査終了年月日	令和5年1月10日	発注者			
刚县水 1 千 刀 U	PHOTINIO	発注者または自主施工者、氏名 又は名称	㈱印西不動産開発		
看板表示日	令和5年1月25日	スぱ石が (法人にあっては代表者の氏名)			
解体等工事期間	令和5年2月1日 ~ 令和5年5月31日	整 注字序配	葛飾区立石6-33-1		
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和5年2月1日 ~ 令和5年2月28日	────────────────────────────────────			
調査方法	の概要(調査箇所)		元請業者		
【調査方法】 ■書面・■ 【調査箇所】	目視・■分析	元請業者(工事の施工者かつ調 査者)の氏名又は名称	(有)白井建工		
外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋 <i>の</i>	床材、内壁材、天井材	(法人にあっては代表者の氏名)	水元 次郎		
調査結果の概要(部分と石綿含有	建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)	元請業者住所 :	葛飾区青戸7-2-1		
【石綿含有あり】	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	現場責任者氏名:	柴又 三郎		
		連絡場所 TEL:	080-0000-0000		
		石綿作業主任者:	細田 四郎		
		調査を行った者(分析等の実施者)			
【石綿含有なし】〇数字は右下欄の「その他事項	〕を参照	事前調査・試料採取を実施した 事業者	(有)白井建工		
		調査事業者の住所	葛飾区青戸7-2-1		
石綿除去等作業(特	宇定粉じん排出等作業)の方法	調査を行った者(担当者)	小菅 五郎		
石綿含有建材(特定建築材料)の処理 方法 ■除去		分析:	を実施した者		
		分析・試料採取を実施した事業 者	㈱箱根鉱石		
 特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		分析事業者の住所	葛飾区立石5-13-1		
付足材しんの排出又は飛散の抑制力法		分析を行った者(担当者)	堀切 花子		
		その他事項			
		国本は甲の煙亜にデオ「て始え	>右かし 川−記載された○数字は、以下の		
使用する資材及びその種類		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇数字は、以下の 判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明			
────────────────────────────────────		⑤材料の製造年月日			

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。 労働安全衛生法、石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称:場所	RC3階建物解体工事	葛飾区西新小岩1-1-3	
調査終了年月日	· 令和5年1月10日		
看板表示日	令和5年1月25日		_
解体等工事期間	令和5年2月1日 ~ 令和5年5月31日		
	調査方法の概要(調査箇所)		
【調査方法】	■書面・■目視・■分析	ਹ	: 請業者
【調査箇所】	外壁四面、階段室、屋上、各戸における各部屋の床材、内壁材、天井材	元請業者(工事の施工者かつ調 査者)の氏名又は名称	(有)白井建工
調査結果の押亜(」 部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)	(法人にあっては代表者の氏名)	水元 次郎
石綿は使用されていませんでした		元請業者住所 :	葛飾区青戸7-2-1
【石綿含有なし】〇数字は右下欄	の「その他事項」を参照	現場責任者氏名:	柴又 三郎
		連絡場所 TEL:	080-0000-0000
		石綿作業主任者:	細田 四郎
		調査を行った	者(分析等の実施者)
		事前調査・試料採取を実施した 事業者	(有)白井建工
		調査事業者の住所	葛飾区青戸7-2-1
		調査を行った者(担当者)	小菅 五郎
		分析を	実施した者
		分析・試料採取を実施した事業者	㈱箱根鉱石
		分析事業者の住所	葛飾区立石5-13-1
		分析を行った者(担当者)	堀切 花子
AON L THE		判断根拠を表す	有なし」に記載された〇数字は、以下の 近の一個では、 近に記載された〇数字は、以下の 近に記載された〇数字は、以下の

A3以上で掲示